

令和５年度 第１回勝浦市地方創生総合戦略策定推進会議 会議録

開催日時 令和５年７月１１日（火）１０時００分～

出席委員 鈴木恒夫 乾康信 君塚司農夫 渡邊浩之 浅野光映 竹下泰子 渡邊嘉男
渡邊喜代子 清野義弘 高山晶帆 正木信明 石井春人 野村守 信田哲夫
吉野亨

欠席委員 久我恵子 松田周平 酒井か津子 川本聖峻

事務局 情報政策課 高橋課長 上村情報政策係長
企画課 青山課長 渡邊政策推進係長 庄司副主査
観光商工課 岩瀬課長 菰田観光係長 立野商工係長

議 題 （１）令和４年度デジタル田園都市国家構想交付金事業の活動報告及び事業検証
（２）令和４年度 総合戦略事業の活動報告及び事業検証
（３）その他

会議の概要

発言者	発言（要旨）
議長	<p>【９時５６分】</p> <p>事務局高橋課長より、会議開会を宣言。欠席者の報告をおこなう。</p> <p>議長である渡邊会長より、出席委員は１５名であり、定足数に達していることから、会議の成立について宣言が行われた。</p> <p>事務局より、勝浦市地方創生総合戦略策定推進会議の趣旨について説明。</p> <p>（１）令和４年度デジタル田園都市国家構想交付金事業の活動報告および事業検証について</p> <p>初めに事務局から事業内容についての説明を行い、委員より意見等受けること、委員の評価については、異議等がなければ事務局案を委員評価とする旨の説明。</p>

	<p>議長の説明に対し、委員全員の了承のうえ、令和４年度に実施したデジタル田園都市国家構想交付金事業である「新たな配送サービス構築による商店街等にぎわい創出事業」について、担当課である観光商工課・担当課(立野)より説明が行われた。</p> <p>質疑、委員意見要旨</p>
渡邊浩之委員	(1)のところで、概ね住民からポジティブに受け取られたと記載があるが、具体的にポジティブな意見と逆にネガティブな意見を教えていただきたい。
担当課(立野)	<p>ドローンの配送自体の新しく新鮮だったということで、そういう配送の仕方があるんだっていうのをわかっていただけた。</p> <p>ドローンの配送に関しては、申請し、許可を得たルート上でしか運航ができないため、ドローンで運ぶということがまだ行き届いてない。</p>
渡邊浩之委員	<p>ポジティブというのは新鮮だということのポジティブということか。</p> <p>逆に使いにくいという意見はなかったか。</p>
担当課(立野)	まだ細かいところまで配送ができないという点では使いにくいという意見もあった。
渡邊浩之委員	もう一点、EC モールの導入ということで、これは宅配便で配送という形になるのか。
担当課(立野)	SkyHub という事業者の営業所店舗が興津と勝浦にあり、専用の EV 車で運んでいる。
渡邊委員	配送料は特にかからないのか。
担当課(立野)	今はかけていない。
担当課(岩瀬)	<p>資料３ ページの説明が漏れていたので、こちらの説明をさせていただく。</p> <p>(担当課・説明)</p>
清野委員	国際武道大学では実際にドローン配送体験の場所を提供したが、その中で、ドローンが効果的に移動できるのかという疑問が残った。

	ここに課題が書かれているように、ドローン配送が陸上よりコストがかかる場合があると。今後さらに、配送ルートの開拓するなどの費用がかかるため、事業自体をちょっと検証する必要があるかと思う。
担当課(立野)	確かにドローンについては、実用化というところで、課題が多いと思う。 実際にドローン配送事業自体が動き出したのが、1 月からと本格始動が遅かったのもあり、実績が出せないまま終わってしまったが、ある程度、ドローンで運んだ方がいい地域・向かない地域というのがだんだんと見えてきている。その部分に関して無理して運ぶということは我々も望んでおらず、あくまでも配送物流がスムーズに市内に行き渡るようなことが理想。 そこを見極めて、なんでもドローンで配送するわけではなく、陸上配送も用い物流が滞らないようにしていくことを目標としている。
担当課(岩瀬)	もう一点、配送と同時に、今年度は災害時の物資輸送での利用の検証等もおこなう。これは勝浦市にとっても大きな財産になると考える。
信田委員	配送サービスとして利用された方、具体的には何を購入されて、何を運ばれたかを教えてもらいたい。また、事業の導入目的や主眼に置いてるのが、地元の方の需要に応えるものが届かないとか、都会に行けないとかっていうのを主眼に置いているのか、それとも商店街で地元の商売やられてる方の売り上げを上げるためにを主題としてこれを導入したのか、どちらを主眼に置いているのか教えていただきたい。
事務局（上村）	事業の趣旨について、この事業は国の地方創生推進交付金を活用し、地域再生計画を立てている。その中では、商店街での購買機会を増加させようという目的に立ち、のドローンや EV 配送を導入した、商店街等にぎわい創出事業という形でこの事業を展開し、応援をしていこうというもの。
信田委員	商店会の活性化の方が主眼に置かれているということでよいか。
事務局（上村）	主眼としては商店街の活性化。 今後は、買い物弱者対策としても連携していこうというような建付け。
担当課(岩瀬)	配送したものは、本格稼働している勝浦イーツがある。 配送サービスで登録店舗の飲食店があり、そちらの商品を出前サイトで取り

	に伺い、自宅に配送するもの。飲食店の利用が一番活用されている。
信田委員	利用件数の 145 件のうちの大半が、そういう利用をされたということか。
担当課(岩瀬)	令和 4 年度が検証になっており、勝浦イーツとは別に、商店街のお店の商品を運んだ実績としては、商店の生活必需品や日用品を配達した。
渡邊浩之委員	主な目的は商店活性化と空き店舗利用で書いてあるが、実際に空き店舗利用というのはどれぐらい進んでいるのか。
担当課(立野)	空き店舗起業の補助金があり、空き店舗を活用し起業していただいた方に対して補助金を出すというもの。令和 4 年度では 2 件申請がある。 今年度についても既に申請があるので、商工会と連携を取りながら、起業したい人支えていきたい。
渡邊浩之委員	この事業と関係ないということか。であれば事業の目的・概要の「商店街活性化と空き店舗等で活用した企業創業を目的に」の部分はない方がよいのでは。
担当課(立野)	空き店舗等を使って起業した方が商店街に入っていただき、の協力店舗に入っていれば、商店街の活性化につながる。
渡邊浩之委員	空き店舗は、2 件入ったということで。わかりました。
議長	その空き店舗に入ったところが、新規加入店になっているという実績ではないと。
担当課(立野)	なっているところもあるが、全部ではない。
議長	事業として、広報の部分が今後どのように展開していくのかを説明いただきたい。
担当課(岩瀬)	令和 4 年度は体制の構築に力を注いだところ。今年度は、顧客の拡大をしていくことが重要だと考えている。具体的には、折込チラシの配付、また国際武道大学にも協力いただき、学生さんにビラ配りの実施をするなど広報活動に注力をしているところ。

<p>議長</p> <p>担当課(菰田)</p> <p>信田委員</p>	<p>今年度はですね、昨年度に増して、加速的に事業を展開していきたい。</p> <p>質疑終結後、議長から各委員に対し、質問内容を確認した上で事務局評価を、委員の評価とすることの確認があり、各委員の異議がない旨確認と了承がされた。</p> <p>【評価結果C】</p> <p>続いて、デジタル田園都市国家構想交付金事業である「(仮称) かつうら海中公園再生計画事業」について、担当課である観光商工課・担当課(菰田) より説明が行われた。</p> <p>質疑、委員意見要旨</p> <p>KPI の②旅行消費単価、数値の趣旨と、実績等も含めて回答願う。</p> <p>この旅行消費単価については、施設の建設自体が、市内全域への波及効果を目指すというところ。施設単体の売り上げを目標とするよりも、やはり域内全域が、経済効果に寄与するという考え方もあり、KPI としては、旅行消費単価を採用している。</p> <p>また旅行に関し、実際に年間どれぐらいの消費があるのか、という指標は、計画策定段階だとビッグひな祭りのアンケート調査しか採用するものがなかったというのが実情。eden については、指標としてはいろいろなものがあるかと思うが、ゼロからのスタートになり、なかなか消費単価を出すことは難しい。そのため施設利用者数を採用し、比較することにより、例えば、海中公園や海の博物館の入り込みがどのように変化したか見比べもできるということもあり、施設利用者数を KPI としている。</p> <p>指定管理指定管理者で、ソルト・コンソーシアム株式会社を指定されてるが、1 社だけの入札でされたのか。単独であった場合に市の予定価格に対して、乖離してなかったか。</p> <p>KPI の③で、eden と朝市の観光客の関連性というのが、見いだせなかった。</p> <p>3 点目、個人的な意見だが、知り合いが利用した際に聞いたところに県内の温泉、入浴施設などと比べると、景色は良かったが、利便性の面や、利用時間が短いといった意見がある。あとちょっと食事が高かったという。三つ目についてはあくまでも、意見として聞いたところなので参考まで。</p>
--------------------------------------	---

担当課(菰田)	1 点目事業者選定は、入札ではなく、プロポーザルで実施。 この施設をどのような形で運営していくかといった事業内容を提案いただく仕組みとなっており、金額の設定というものは、プロポーザルの中には特にない。
信田委員	こちらから提示してなかったということですね。
担当課(菰田)	そうです。また、提案は1社からのみ。 朝市との関連性だが、観光資源がいくつかある中で、かつうら朝市を大きな重要な観光資源と位置づけをしている。朝市への波及効果、直接的ではないかもしれないが、周遊促進として、相関性をも出していきたいと考えており、一つの KPI している。 三つ目はご意見ということで、受け賜る
信田委員	2 番目の朝市との関連性だが、今後、朝市と eden、どれくらいの方が両方利用したのかというデータも取っていった方がよい。 質疑終結後、議長から各委員に対し、質問内容を確認した上で事務局評価を、委員の評価とすることの確認があり、各委員の異議がない旨確認と了承がされた。 【評価結果C】 (担当課退席) (休憩)
議長	(2) 総合戦略事業の活動報告及び事業検証について 個々の施策ごとに評価・検証を行うべきところと考えている。基本目標ごとに、事務局から一通りの説明を聞いた後、委員から意見をいただいて評価したいと考えている。委員の評価については、異議等がなければ事務局案を委員評価としてとりまとめる。。 ①基本目標1「安心して働くことのできる場の確保」 (事務局説明)
議長	事務局の説明が終了し、質疑を受けるが、何かあるか。

	<p>無いようなので、質疑を終結する。</p> <p>質疑終結後、議長から各委員に対し、質問内容を確認した上で事務局評価を、委員の評価とすることの確認があり、各委員の異議がない旨確認と了承がされた。</p> <p>②基本目標2「新しい人の流れや関係づくりの構築」 (事務局説明)</p> <p>事務局の説明が終了し、質疑を受けるが、何かあるか。 無いようなので、質疑を終結する。</p> <p>質疑終結後、議長から各委員に対し、質問内容を確認した上で事務局評価を、委員の評価とすることの確認があり、各委員の異議がない旨確認と了承がされた。</p>
議長	<p>③基本目標3「子どもを産み育てる環境の充実」 (事務局説明)</p> <p>事務局の説明が終了し、質疑を受けるが、何かあるか。 確認だがよろしいか。施策2で、1歳6ヶ月児検診受診率が96.4と95.7、3歳児検診受診率が91.4と88.5だが、実数はいくつか。</p>
事務局（上村）	<p>この会議の議事録とあわせ、皆様に数字としてお示しする。</p>
議長	<p>もう一点、施策3の支援教室・セミナー開催日数が目標値120日になっている。136日であれば、目標達成してと思うが、AをBにした理由は。</p>
事務局（上村）	<p>こちらについては、令和3年度と令和4年度で達成率にむらがあるため、安定的に運用・実施を目指していることから達成度をBとした。</p>
議長	<p>他にあるか。 無いようなので、質疑を終結する。</p> <p>質疑終結後、議長から各委員に対し、質問内容を確認した上で事務局評価を、</p>

	委員の評価とすることの確認があり、各委員の異議がない旨確認と了承がされた。
	<p>④基本目標4「ひとが行き交い、暮らしやすい地域の実現」 (事務局説明)</p>
議長	事務局の説明が終了し、質疑を受けるが、何かあるか。 無いようなので、質疑を終結する。
	質疑終結後、議長から各委員に対し、質問内容を確認した上で事務局評価を、委員の評価とすることの確認があり、各委員の異議がない旨確認と了承がされた。
事務局	<p>議題（3）その他</p> <p>今年度は、総合戦略の一部改変を視野に検討中。一部改変する場合は、今年度中に2回目の勝浦市創生総合戦略策定推進会議を開催する。</p>
議長	他にあるか。
渡邊浩之委員	<p>達成度についてCが多く感じる。</p> <p>限られた人員の中どもあるので、少し改変などし、目標値と項目を少し削減してそこに集中するとか、そういった部分を考えていけばいいのかなと思う。</p>
議長	<p>第1回地方総合戦略策定推進会議を閉会とする。</p> <p>(11時28分 終了)</p>